

一般社団法人神戸総合支援センターheart



放課後等ディイサービス

児童発達支援
相談支援

ハイ♥にこ♥ポン

障がい者にとって優しい社会は、すべての人にとって優しい社会
その社会づくりに『なくてはならない存在』です。
お子さんが社会を変革していくのです！！

事業所の外観 一軒家（アットホーム）



まず、生きる力をつけることが大切です。

一人一人が自分らしく生きるための療育 地域で 輝いて 豊かな人生を
【 療育 】

ライフスキル・トレーニング

ライフスキル・トレーニングとは

- SSTは対人関係の向上による社会生活を円滑にすることが大きな目標でした。しかし対人関係以外にも、生活習慣を規則正しくする、必要な時には我慢する、自分の感情をコントロールするなど生活していくために必要な「技術」が数多くあります。それらを言語的手段以外の非言語的手法を含めているのが「ライフスキルトレーニング」です。
- スキルを習得するためにはそのための練習が欠かせません。
- ライフスキルは、必要とされるスキルが年齢によって違っています。(子供一人ひとりによって違います。)

一人ひとりの状況や特性を把握しながら個別に行う。

子供の良い所を見つける。

自己決定を促し、達成感を獲得させ褒める

出来る事を伸ばす

「ありがとう」をたくさん利用する。

失敗さえない事

【具体的なトレーニング】

- ・じっと座っているトレーニング
- ・努力を嫌がらないトレーニング
- ・片付けるトレーニング
- ・忘れ物をしないトレーニング
- ・待つトレーニング
- ・ルールと順番を守るトレーニング
- ・「どうして」と「やめて」トレーニング
- ・カウントダウンのトレーニング などなど 沢山あり

社会ではどんな生きる力が必要とされるのか
どんな力をつけておれば将来の生活で役に立つか

次の学年になって役立つ力

小学校・中学校に進学して役立つ力

生きる力を持つことが大切です。



生きる力がついていると、親亡き後や有事の時でも、地域社会で暮らしていかれます。



生きる力がついていれば、それがだんだん働く力になっていきます。

外出



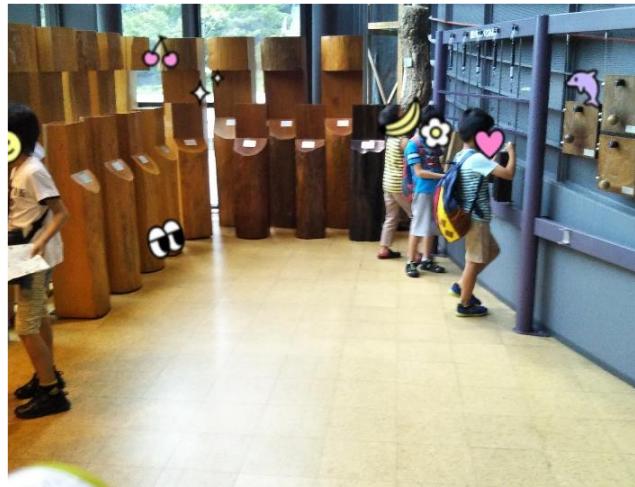
ひまわりの丘公園



川遊び



阪神競馬場



外出先

西脇市「ミライイエ」

キリンビール工場

しあわせの村

灘浜サイエンススクエ
ア

人と自然の博物館

公園 などなど



写真 【事業所】

事業所内で自然と色々な事が学べる環境

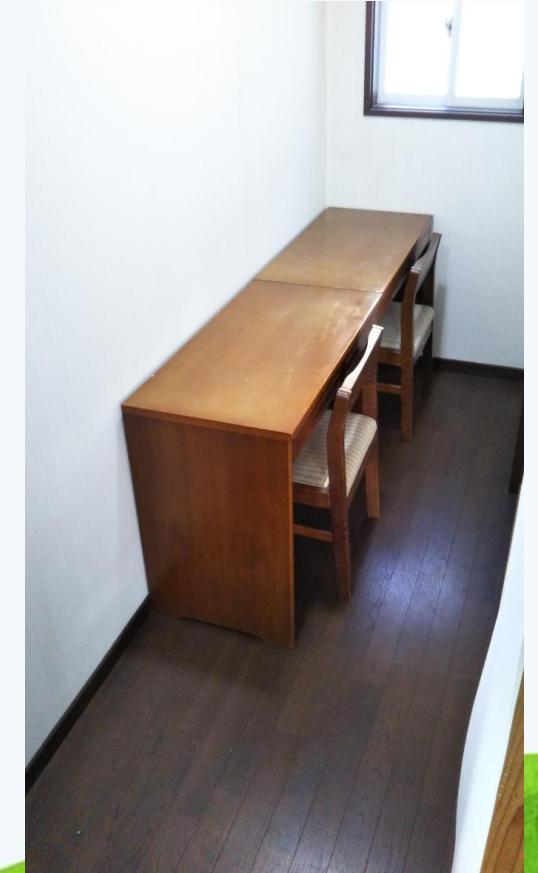
靴を揃えて入れる練習

階段に数字を付け数字の練習



怖くないトイレ

マンツーマンで出来る勉強、宿題



信号の勉強



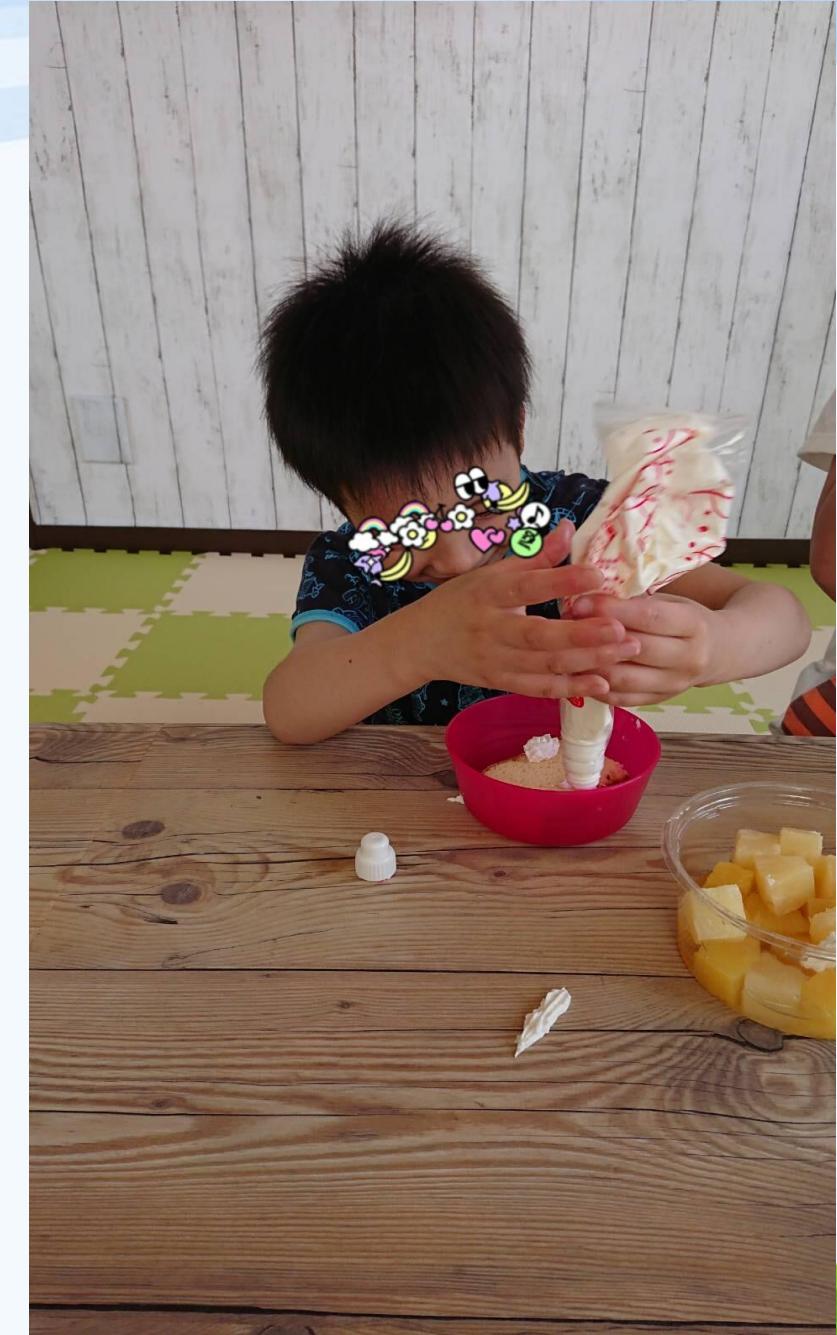
工作



壁画





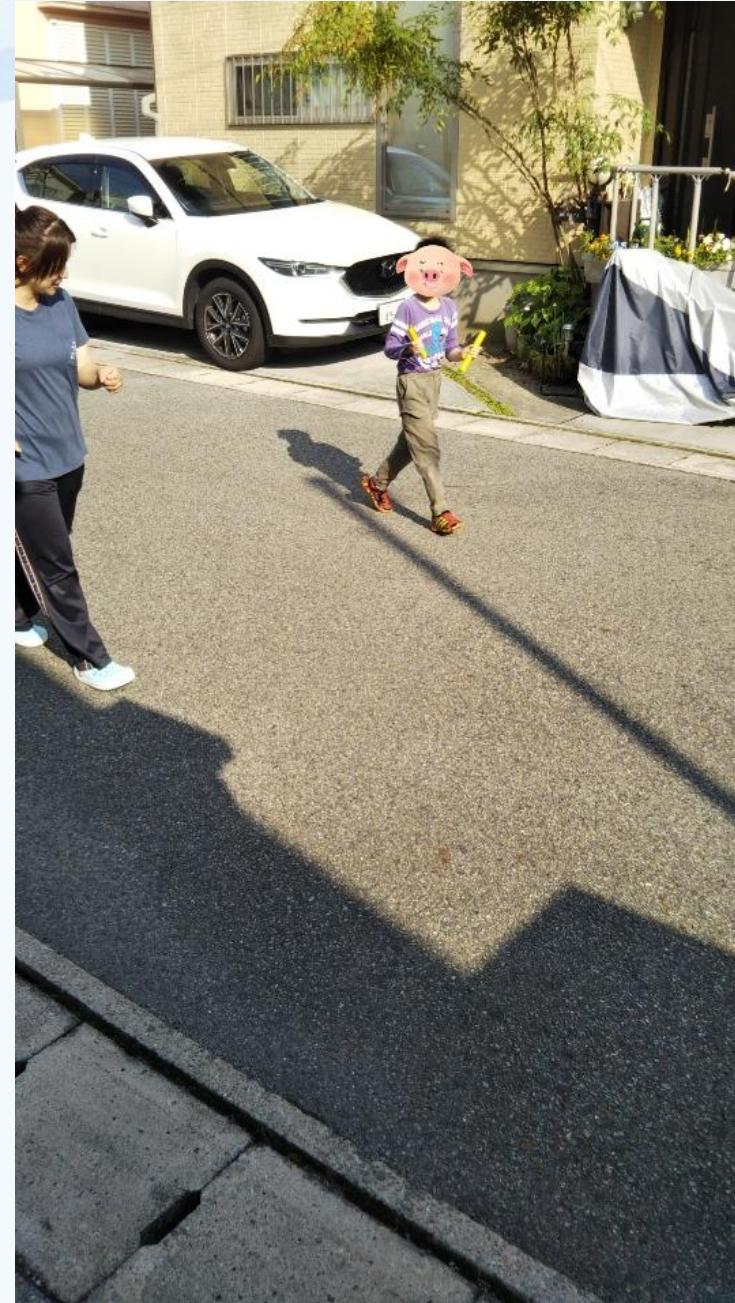




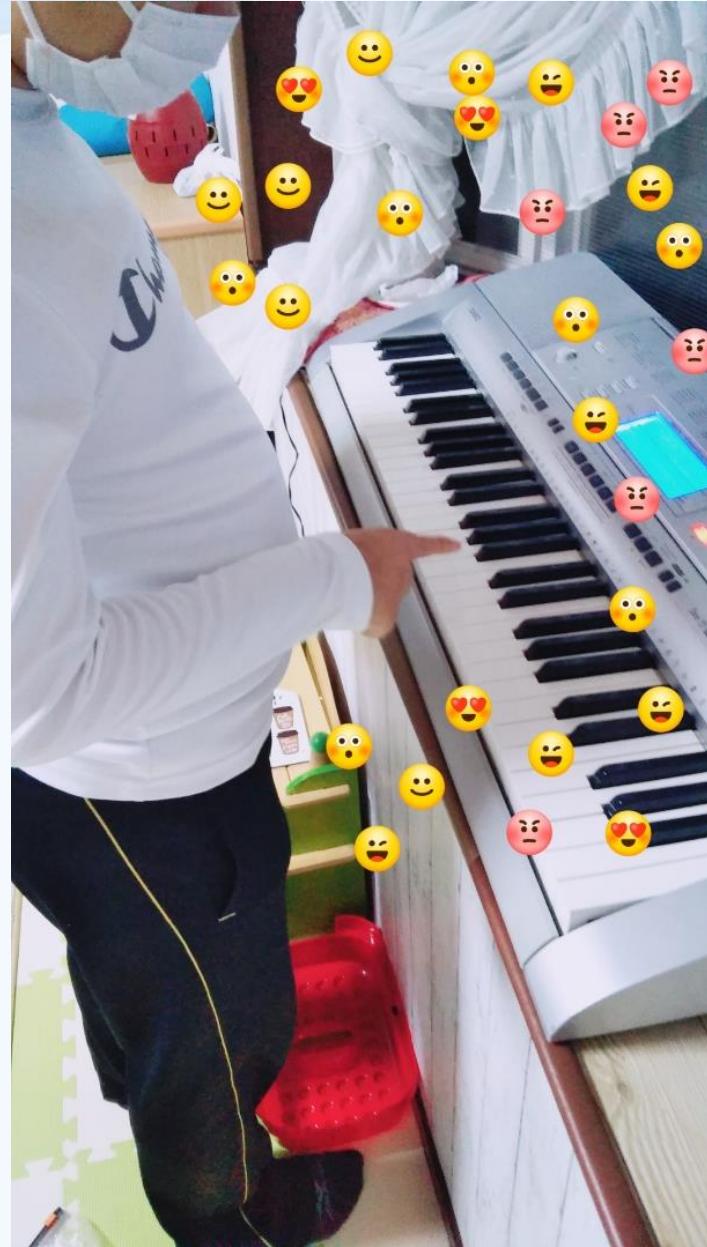










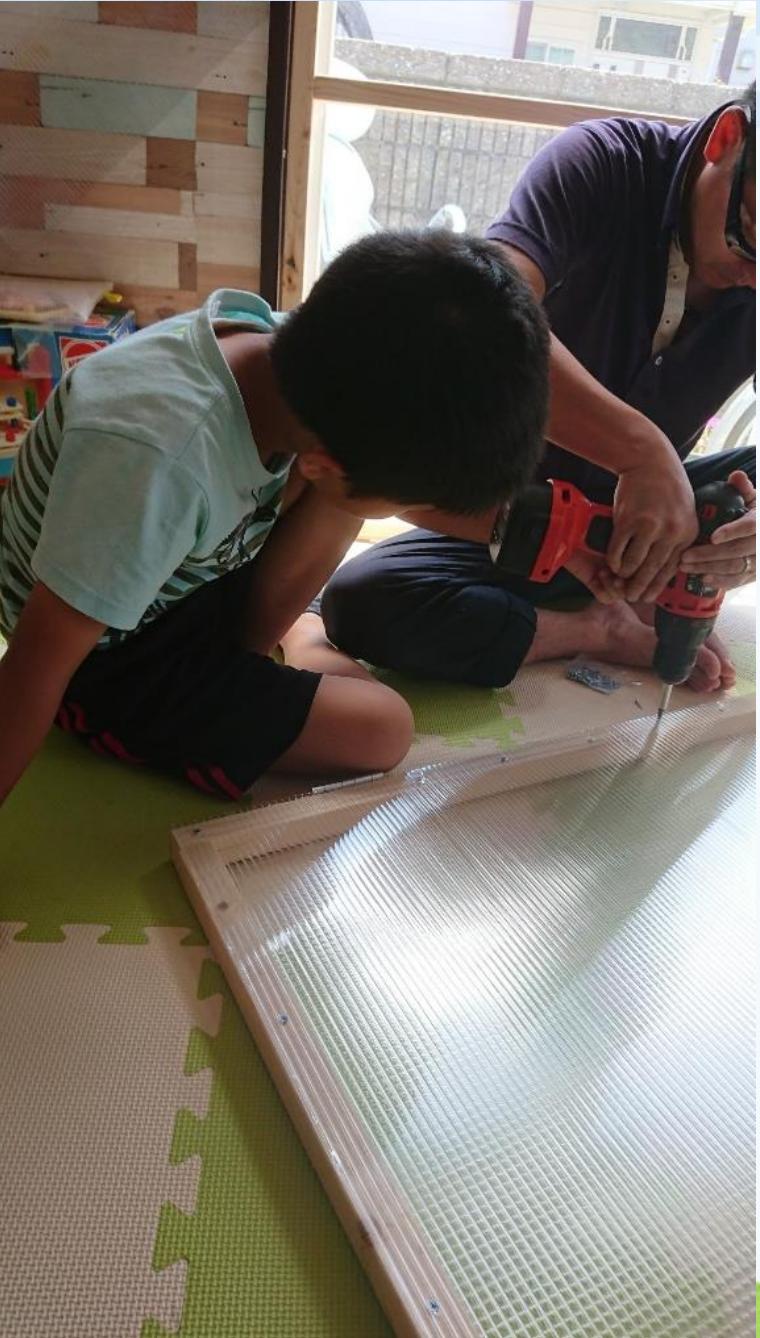












×24

位での包装はしていません。

000 01997 05120 0

350ml×24

一箱搾り
100%>































